

令和3年5月13日

厚生常任委員会報告資料

健康医療局

目 次

ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症について..... 1

1 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症について、これまでの対応状況等を報告する。

(1) 感染者の発生状況

5月11日時点で、県内における感染者は、クルーズ船における感染者等を除き、56,253名となっている。

ア 県内の症状別の発生状況

(5月11日現在)

入院				宿泊施設療養	自宅療養	死亡(累計)
532名	重症 51名	中等症 440名	軽症・無症状 41名	410名	1,197名	842名

イ 感染者の推移

月	日							週合計	月合計	日							週合計	月合計	日							週合計	月合計													
	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5	6	7															
11月																																								
12月																																								
1月																																								
2月																																								
3月																																								
4月																																								
5月																																								

ウ 変異株*検査実施状況

週	陽性者数 (A)	総検査数 (B)	検査実施率 (B/A)	濃厚接触者を除く検査数 (C)		
				変異株検出 (D)	転換率 (D/C)	
2/2~	1298人	216件	16.6%	216件	4件	1.9%
2/8~	983人	180件	18.3%	177件	2件	1.1%
2/15~	821人	100件	12.2%	79件	11件	13.9%
2/22~	814人	79件	9.7%	69件	7件	10.1%
3/1~	775人	108件	13.9%	77件	5件	6.5%
3/8~	718人	95件	13.2%	75件	7件	9.3%
3/15~	693人	60件	8.7%	41件	0件	0.0%
3/22~	660人	153件	23.2%	121件	7件	5.8%
3/29~	862人	220件	25.5%	195件	17件	8.7%
4/5~	941人	267件	28.4%	241件	80件	33.2%
4/12~	1331人	450件	33.8%	408件	141件	34.6%
4/19~	1532人	653件	42.6%	620件	284件	45.8%
4/26~	1646人	617件	37.5%	589件	344件	58.4%
5/3~	1682人	519件	30.9%	499件	354件	70.9%

*変異株は N501Y を指す。

(2) 医療提供体制等

ア 病床の確保状況

(5月11日現在)

	対象	入院患者数	即応病床数	フェーズ3 確保病床数	最大 確保病床数
高度医療機関	重症 (人工呼吸器 等が必要)	51人	157床	159床	199床
重点医療機関	中等症 (酸素吸入等 が必要)	253人	673床	1,316床	1,591床
重点医療機関 協力病院	疑似症、軽症 等	228人	513床		
計		532人	1,343床	1,475床	1,790床

(3) ワクチン接種

ア 国からの医療従事者向けのワクチンの受入状況

供給される週	各週供給数	合計供給数
2/15の週(先行4病院)	4箱	4箱
3/1の週と3/8の週(第1弾1回目)	28箱	56箱
3/22の週と3/29の週(第1弾2回目)	28箱	56箱
3/22の週と3/29の週(第2弾1回目)	11箱	22箱
3月まで小計		138箱
4/12の週と4/19の週(第2弾2回目)	11箱	22箱
4/12の週と4/19日の週(第3弾1回目)	81箱	162箱
5/3の週と5/10の週(第3弾2回目)	81箱	162箱
5/10の週(第4弾)	70箱	70箱
4月以降小計		416箱
総計		554箱

※ 1箱195バイアル、5回接種で975回分、6回接種で1,170回分

※ 5月10日の週に全国の全ての対象者に2回接種可能な量を配送(いずれも全国分・本県分の明示なし)

イ 県内医療機関へのワクチン配送状況(予定を含む)

月日	内容
3/1の週と3/8の週	基本型接種施設(第1弾) 接種1回目
3/22の週と3/29の週	基本型接種施設(第1弾) 接種2回目
	基本型接種施設(第2弾) 接種1回目 一部の連携型接種施設にワクチンの配送開始
4/12の週と4/19の週	基本型接種施設(第2弾) 接種2回目
	連携型接種施設等(第3弾) 接種1回目 各連携型接種施設への本格的なワクチン配送開始 ※
5/10の週と5/17の週	連携型接種施設等(第3弾) 接種2回目
	連携型接種施設等(第4弾)
5/26頃～	連携型接種施設等 本格的な他院接種開始予定

※ 次の優先順位で県から連携型接種施設へ配送

①かながわモデル認定医療機関（高度・重点・協力）で、コロナ陽性患者受入病院のうち、未接種施設

②連携型接種施設の中で、発熱診療等医療機関や高齢者接種を予定している医療機関

※ 県の配送拠点には4月末までに国から125箱が供給されており、うち92箱分を連携型接種施設（約3,800施設）に自院1回目接種分として配送済み。

ウ ワクチンの接種状況 （5月9日現在）

区分	1回接種	2回接種
医療従事者等	169,855人	48,419人

※本県へのワクチンの供給量(345,540回分)に対する接種率

$218,274 \text{ 回} \div 345,540 \text{ 回} = 63.1\%$

エ 市町村向けワクチンの供給状況（医療従事者を除く）

	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール	合計	充足率
発送週	4/5	4/12	4/19	4/26 5/3	5/10 5/17		
箱数 (市町村希望量)	4箱	20箱	20箱	265箱 (394箱)	898箱 (1,098箱)	1,207箱 (1,492箱)	80.9%
供給先 市町村数	3市	11市町	11市町	33市町村	32市町		

※第1クールから第3クール

市町村の高齢者施設入居者数の割合に応じて配分箱数を決定

※第4クールから第5クール

国から県へ配分された数量を、市町村の高齢者人口及び希望箱数に応じて調整

(4) 地域療養の神奈川モデル

ア 目的

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者について、地域の医師会や訪問看護ステーションと連携した療養サポートを行うことで、早期に医療介入を実施する。

イ 事業概要

自宅療養者のうち悪化リスクのある方、悪化が疑われる方について、地域の看護師が毎日、電話による健康観察を行うほか、必要に応じて自宅訪問して対面により症状を確認する。また、24時間電話相談窓口を運営する。

地域医師会の医師は、看護師からの相談を受け、オンライン診療や検査を行い、入院が必要と判断した場合には入院調整を行うなど、「地域医療の視点」から効果的に療養サポートを行う。

ウ 対象者

入院優先度判断スコア 3 以上の方、入院待機者、血中酸素飽和度 (SpO2) が 95% 以下の方

エ 藤沢市の状況

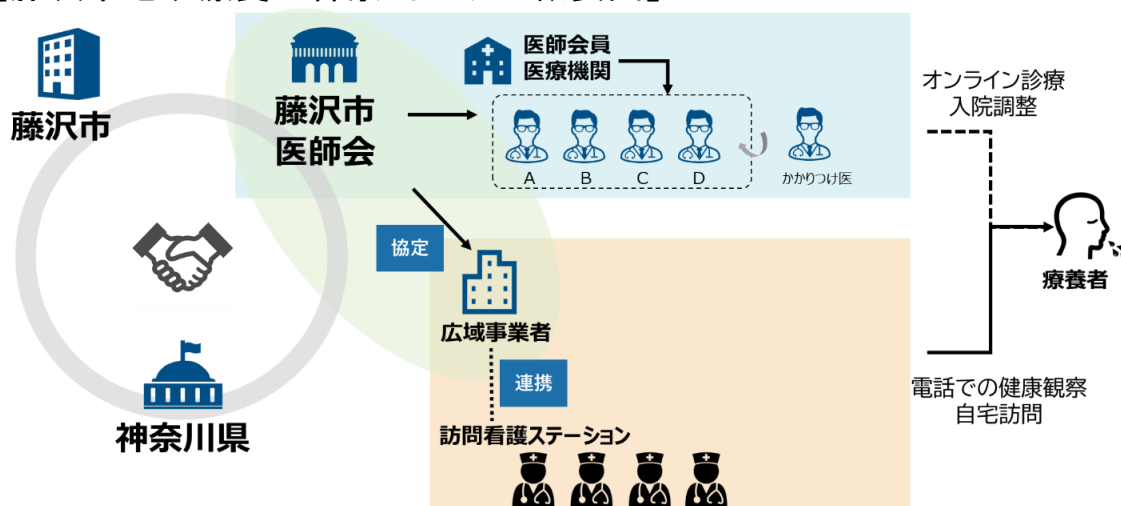
令和 3 年 3 月 23 日から藤沢市で先行実施を開始。

< 3 月 23 日から 5 月 9 日までの 48 日間の実績 >

対象者数	対応実績			
	看護師訪問	オンライン診療	入院搬送	療養終了
81 名	40 件	38 件	20 名	47 名

藤沢市、藤沢市医師会、看護師業務を担う広域事業者と定期的に打合せを実施し、課題を共有して、必要な対応を行っている。

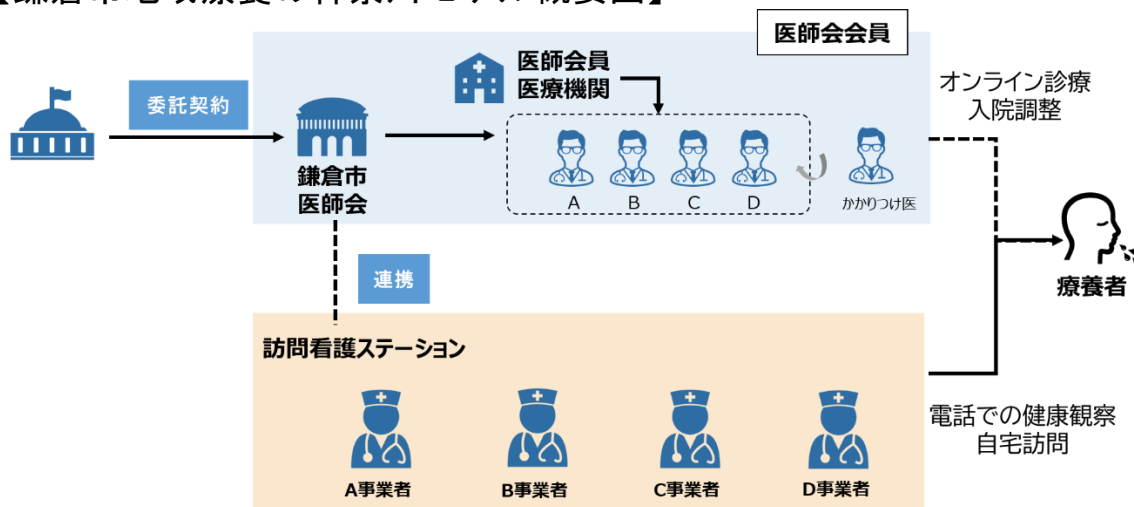
【藤沢市地域療養の神奈川モデル概要図】



オ 鎌倉市の状況

令和 3 年 5 月 11 日から事業を開始。

【鎌倉市地域療養の神奈川モデル概要図】



カ 他の地域の調整状況

現在、地域の医師会や訪問看護ステーション等とそれぞれの地域特性を踏まえて、どのような枠組みが適しているか調整を進めている。調整が整った地域から順次導入し、保健所設置市も含めて全県に展開していく。

(5) ゴールデンウィークの医療提供体制の確保

ア 目的

新型コロナウイルス感染症のさらなる感染拡大が懸念される中、人員体制の確保が困難な連休時の発熱患者の診療や、感染者の入院受入れ、処方箋の調剤等に支障のないよう、協力金の支給により医療機関等を支援し、ゴールデンウィーク期間の医療提供体制の確保を図る。

イ 協力金の概要

(ア) 対象期間

令和3年5月3日（月）～5月5日（水）（3日間）

(イ) 支給対象・基準額等

a 発熱診療等医療機関

1日に合計4時間以上、発熱患者の診療を実施する体制を確保した発熱診療等医療機関に対し、1日あたり10万円を支給する。

b 神奈川モデル認定医療機関

対象期間に新たに新型コロナウイルス感染者の入院を受け入れた神奈川モデル認定医療機関に対し、患者1人あたり20万円を支給する。（1入院に対し1回）

c 後方支援医療機関（神奈川モデル認定医療機関）

対象期間に新たに他院から新型コロナウイルス感染症回復後の患者の入院を受け入れた後方支援医療機関（重点医療機関協力病院）に対し、患者1人あたり10万円を支給する。（1入院に対し1回）

d 薬局

1日に合計4時間以上開局した県内の保険薬局に対し、8時間未満の場合は1日あたり1万5千円を、8時間以上の場合は1日あたり3万円を支給する。

ウ 稼働状況等

対象期間の稼働について、事前の申告を行った発熱診療等医療機関は381か所、薬局は484か所となった。

（発熱診療等医療機関の稼働状況）

区分	事前調査（4/15～4/19）		GW稼働の事前申告	
	稼働予定	登録数1,730に占める割合	稼働予定	登録数1,748に占める割合
5月3日	131か所	7.6%	305か所	17.4%
5月4日	131か所	7.6%	314か所	18.0%
5月5日	136か所	7.9%	320か所	18.3%